

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第6部門第1区分  
【発行日】平成17年11月4日(2005.11.4)

【公開番号】特開2000-275024(P2000-275024A)  
【公開日】平成12年10月6日(2000.10.6)  
【出願番号】特願平11-81055  
【国際特許分類第7版】  
G 0 1 B 11/24  
【F I】  
G 0 1 B 11/24 H

【手続補正書】  
【提出日】平成17年9月14日(2005.9.14)  
【手続補正1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】特許請求の範囲  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 物体に向かって仮想面を走査するように参照光を投射し、撮像デバイスを用いて走査中に周期的に前記物体を撮影し、前記撮像デバイスの受光面における前記物体で反射した参照光の入射位置に応じたデータを出力する3次元入力装置であって、前記撮像デバイスは、前記受光面のうちの任意範囲の選択的な読出しが可能であり、前記受光面のうちの前記物体で反射した参照光が入射する受光領域を走査に先立って推

定する手段と、  
推定された受光領域の大きさに応じて、前記撮像デバイスの読出しの範囲設定を行うコントローラとを有した

ことを特徴とする3次元入力装置。

【請求項2】 前記撮像デバイスの読出し範囲を可変とする動作モードと、当該読出し範囲を最大範囲に固定する動作モードとの切換えが可能である

請求項1記載の3次元入力装置。

【請求項3】 物体に向かって仮想面を走査するように参照光を投射し、撮像デバイスを用いて走査中に周期的に前記物体を撮影し、前記撮像デバイスの受光面における前記物体で反射した参照光の入射位置に応じたデータを出力する3次元入力装置であって、

前記撮像デバイスは、前記受光面のうちの任意範囲の選択的な読出しが可能であり、

特定の操作入力に呼応して前記撮像デバイスの読出し範囲の設定を変更するコントローラを有した

ことを特徴とする3次元入力装置。

【請求項4】 前記受光面のうちの前記物体で反射した参照光が入射する受光領域の大きさに応じて、参照光の走査範囲又は走査速度の少なくとも一方を変更する参照光コントローラを有した

請求項1乃至請求項3のいずれかに記載の3次元入力装置。

【手続補正2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0013  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0013】

請求項4の発明の装置は、前記受光面のうちの前記物体で反射した参照光が入射する受

光領域の大きさに応じて、参照光の走査範囲又は走査速度の少なくとも一方を変更する参照光コントローラを有している。